

# 淵江の友

Vol. 9



2024年（令和6年）11月発行

## はじめまして 校長の松尾です

令和5年4月1日に淵江高校に着任しました。

都立高校では、二人しかいない養護教諭(保健室)の校長の一人です。前任校は、中野区にある鷺宮高校でした。教員生活の半分以上を専門学科(商業と工業)で過ごし、足立区内の学校には、初めて勤務します。

淵江高校の印象…… (自宅から)遠いです。

地方の出身なので都立高校のOBではありません。また、板橋区・北区・練馬区・中野区の学校に勤務していたので、淵江高校のことはよく知りませんでした。

生徒の印象……

人懐っこい、挨拶ができる子が多い、元気のいい子です。元気がよすぎてはじめてしまうことがあるのが、たまにきずでしょうか。苦手意識をもってしまうと、あきらめてしまうという面もあります。

三大行事(体育祭・藍青祭・合唱祭)など、やるときはやるというのを見せてくれます。私にとっては、すべてかわいい生徒です。

これからの淵江高校は……

生徒の進路状況は、これまで大学・専門学校・就職が1/3ずつでした。直近の2年間では、大学・専門学校が増えて、就職が減少しています。就職は減少していますが、第1回での就職決定率は、約80%と高い決定率を誇っています。大学は、指定校推薦、総合型選抜での進学が多いです。一般受験でも志望の大学や日東駒専に合格できる淵江に入学したら、希望の進路が実現できるという学校を目指したいです。

同窓会の皆様へ……

日頃から、本校の教育活動に御理解、御協力いただきありがとうございます。同窓会からいただいたボールペンは広報活動に活用させていただいています。また、卒業生講話にも御支援をいただき感謝しております。私見ですが、進路指導の一つとして同窓生講話「先輩はこんな道を歩んだ」というのができればいいと思っています。淵江高校の絆を大切にしたいです。

東京都立淵江高校 校長 松尾成美



## 淵江高校同窓会の皆さんへ

今回は私の恥ずかしいお話をさせてください。

私は昭和30年生まれで、昭和時代は『おおきな夢を持って!』とか『人生の目標を作ろう!』と言う人は殆ど居ませんでした。小学生・中学生の頃は夢とか目標とかと言う言葉さえ知りませんでした。実は私は本当に何もできない子供でした。

中学生になった時もクラブ活動というものが良く分からず、帰宅部で学校生活も夏休みもただブラブラしていただけの子供でした。本当はクラブ部に入る勇気も無かったのです。先輩とか人間関係が怖かったのだと思います。ですから小学校・中学校での思い出が殆どありませんでした。

そして、淵江高校の第1期生として入学し、中学生までの引込み思案を変えたいと思っていました。幸いに1期生で、怖い先輩が居なかったので当時は1番人気のバレーボール部に入部しました。でも3年間は最後までずうっと補欠でした。そんな私ですから卒業する時も『大人の夢』とか『将来の目標』はできませんでした。しかし3年間の高校生活は、私に『チャレンジ精神』を与えてくれて最高に楽しかった時代です。みんなでやり続けた部活動が、弱い私に『前向きな心』を与えてくれました。

國學院大學に入った私は、それから『何かやってみよう!』と様々な趣味・仕事に挑戦しました。私は仕事に成功したとか 失敗したとかは全く問題にしていません。道に迷った時は『何かやれるはずだ!』と云う前向きな姿勢が人生で一番大切だと思っています。

淵江高校同窓会 会長 齊藤 弘



## 淵高会・総会に出席して……

6月22日(土)、令和6年度の淵高会総会に齊藤会長と共に出席してまいりました。淵高会は、淵江高校の歴代 PTA 役員、学校職員等で組織され、現在の淵江高校と未来の淵江高校の発展を見守り、後方から支え、激励していく組織で、「父母の愛」あふれる他校にはあまり見られない組織として長く続いています。

私は、一同窓生として特別会員という形で加えていただき、いつも温かい言葉をかけていただいております。コロナ禍を経て、ようやく通常形で「淵高会」も運営を再開され、学校現場との交流・支援活動も動き出されたようです。「淵高会」「同窓会」が両輪となって、母校の発展に助力していければと思っています。同窓会の運営・活動は、もちろん淵高会の活動にもこれからは、尚一層、積極的に参加してまいります。



3期生 高橋敏彦

## 2024年度「藍青祭」から

9月13～14日(金・土)、第54回『藍青祭』が開催されました。今回のテーマは「和衷協同～みんなで作る藍青祭の歴史」。

藍青祭誕生から半世紀以上の歴史が刻まれてきたのですね。

「藍より青く……」は、教えを受けた人が教えた人より優れることや、弟子が師を越えていくことを表します。

淵江高校の後輩たちが、いろいろな活動を通して伝統を引き継ぎ、新たな歴史のページを書き込んでいって欲しいと願っています。

同窓会は、それを見守り、応援してまいりたいと思います。



## 令和6年度「同窓会総会」が開催されました

藍青祭の最終日(9月14日)淵江高校会議室にて、「令和6年度・同窓会総会」が開催されました。総会には、松尾校長先生、齊藤会長はじめ9名が参集して、事業報告・決算報告・新年度予算案などが審議され、承認されました。また、新役員も下記の通り、承認されましたので、ご紹介します。(敬称略)



名誉会長	松尾 成美 (現校長)	
会長	齊藤 弘 (1期生)	
副会長	原田 好洋 (3期生)	高橋 敏彦 (3期生)
	首藤 広行 (7期生)	会計監査 高橋 伸一 (経営企画室長)
幹事長	栗原 喜久 (1期生)	糸井 勇 (1期生)
幹事	糸井 勇 (1期生)	顧問 出井 衛一 白水 孝治 (元校長)
	若林 修一 (2期生)	田原 嘉光 (淵高会々長)
	原田 ふみ江 (3期生)	坂崎 一 (前会長・3期生)



終了後に懇親会も行われ、同窓会の更なる発展を誓いあいました。



### 編集後記

この度、同窓会会報「淵江の友」の編集を担当することになりました3期生の高橋です。教員時代に培った素人編集作業ですが、皆様に親しまる会報づくりを心掛けてまいります。どうぞよろしくお願い致します。